



渡田まちづくりクラブ...p.2



川崎西部まちづくりクラブ...p.4

まちラブ通信

2017~2018



小田まちづくりクラブ...p.3



大師まちづくりクラブ...p.5



平成30(2018)年にまちづくりクラブが20周年を迎えます!

まちづくりクラブは、平成10(1998)年9月19日に発足した、区民の、区民による、区民のための川崎区独自のまちづくり組織です。各まちづくりクラブでは、地域のつながりづくりや魅力アップ、身近な地域の課題解決など様々なまちづくりの実践活動を行政(区役所)との協働で進めてきました。

まちづくりクラブの活動をお知らせしてきました「まちづくりクラブ通信」(通称「まちラブ通信」)も、今号で第162号を迎えました。これからもまちづくりクラブの輪が広がり、活動が長く続いていけるよう、力を合わせて魅力的なまちづくりに取り組んでいきます。

こんなことをやってきました!

川崎西部まちづくりクラブシンボルマークのぬり絵を募集し、PRコンテストとしてJR川崎駅の2階通路に展示、優秀作品を表彰しました。



(川崎西部/平成15~16年度)

小田地域の良いところをPRするために小田かるたを作成しました。絵札を募集し、完成したかるたは新春お楽しみ大会で子どもたちが遊んでいます。



(小田/平成15年度)

大師公園にもっと多くの人に親しみを持って利用してもらうために、クラブ員が樹種を調査しデザインを考えた樹木プレートを設置しました。



(大師/平成17年度)

渡田東町、小田栄バス停付近の植樹帯に小田公園内のつつじを移植し、クラブ員の手で植替え作業を行いました。



(渡田/平成15年度)

川崎西部まちづくりクラブでは、落書きが多かった南武線高架下の壁画を募集し、作成しました。



(川崎西部/平成19~21年度)

小田の日枝大神社前交差点の事故を減らすため、交通量調査を実施し、改善を要望した結果、信号点灯時間、信号設置位置等が改善されました。



(小田/平成15年度)

他にもこんなことがありました!

- 川崎市内のまちづくりの先進的な事例として、小田まちづくりクラブをさいたま市、京都市の住民が視察に来ました。(平成15年度)
- 各クラブの取組を視察し、今後のまちづくりに参考とするために、クラブめぐりバスツアーを開催しました。(平成17年度)

